

武豊町立富貴中学校



< 6月17日～19日 >

授業名人の山本茂雄先生をお招きして、2年数学科の授業を参観、指導・助言をいただきました。

先生からは、

発問を具体的にする。

考えにくい生徒が予想される場合は、図に表す。

数学的活動を設定し、具体的に分かりやすく問題解決に取り組ませる。

生徒自身が考え問題解決にあたる授業展開を工夫する。

などの、ご指導をいただきました。教師主導になりがちな授業展開を反省し、生徒が主体的に解決に臨む授業展開の工夫の大切さを実感しました。

授業者は、6月19日の学校訪問で特設授業の授業者となっており、事前に貴重な助言をいただくことができました。また、学校訪問当日には、研究協議（分科会）でもご助言をいただき、数学科の授業分析を通して「授業スキル」について共通理解を図る場とすることができました。

武豊町立富貴中学校



< 6月22日～25日 >

授業名人の山本茂雄先生をお招きし、1年数学科の授業を参観・TTとしてご指導をいただきました。

先生からは、

数概念の拡張は、生徒にとって数学文化に関する自己革命

生徒がイメージできることが大切

生徒が自分で発展的に考える態度を養うことが大切

数学では簡潔な表現で表記することを理解させること

など、数学科の授業を展開する上での基本姿勢をご助言をいただきました。初任者とのTT体制をとる1年数学科にとってもより貴重なご示唆をいただきました。

今後1年数学科は、初任者をT1とした授業にもご参加いただき、指導助言を仰ぎ、9月30日の初任者研究授業（中学校グループ）に生かしていく予定です。